

会 議 録

会 議 名	八王子市社会福祉審議会児童福祉専門分科会 子どもにやさしいまちづくり部会 平成27年度 第5回会議	
日 時	平成28年 3月23日(水) 午後5時45分～7時10分	
場 所	八王子市役所 本庁舎 805会議室	
出席者氏名	委 員	井上仁部会長、中込順子副部会長、荒井容子委員、石田健太郎委員、岡崎理香委員、後藤高浩委員、立石晴美委員、田中伸幸委員、(部会長、副部会長、以下五十音順)
	関連所管	
	事務局	平塚子どものしあわせ課長、福田子ども家庭支援センター館長、本間主査、川上主査、鶴田主査、井垣主査 他
欠席者氏名		
議 題	「子どもにやさしいまちづくり」について	
公開・非公開の別	公開	
非公開理由		
傍聴人の数	0名	
配付資料名	○八王子市の子どもの参加の取り組み(H12～H27) ○子どもにやさしいまちづくりの推進について ○八王子市子ども会議設置要綱(案)	
会議の内容	別紙のとおり	
会議録署名人	平成28年4月21日 後藤 高浩	

【井上部会長】 前回、事務局にお願いして、これまでの子どもたちの参加の取組がどういうものか調べてもらいましたので、事務局から説明をお願いします。

【平塚子どものしあわせ課長】(資料「八王子市の子どもたちの参加の取り組み」について説明) 単発的な意見表明の機会ではなく、本質的なまちづくりに参加する、又は子どもたちの置かれている立場を少しでも良くしようという視点でどのような形で取り組んでいくのがよいか、当部会でご意見を伺えればと思っております。

【井上部会長】 子どもの権利イベント・シンポジウムと子ども会議は、別々に実施してきたということですか。

【事務局】 連携しながら実施をしてきたようです。

【井上部会長】 何かご意見ございますか。よろしいですか。

では、これはこれで見えておいていただくとして、本日は前回の続きですが、子ども会議設置要綱の中身を決めていかないとはいけません。委員の構成をどうするかがまだ決まっていません。

いかがいたしましょうか。

年齢のバランスをどうとるか、地域のバランスをどうとるか。地域は中学校、小学校のブロック、子ども家庭支援センターのブロックなど、いろいろな分け方があるようです。

【立石委員】 委員は16名ですから、地域をあまり細かくしても選びきれないと思います。おおまかにニュータウン、中心部、西側の市内3ブロック程度の分け方でいいのではないのでしょうか。イメージとしては郵便局。

【田中委員】 あと警察署の管内区分も。子ども家庭支援センターの区域割もいいとは思いますが。

【平塚子どものしあわせ課長】 市の基本構想で区分された6ブロックを基に人口の配分を考えると、中央、東部、東南部、西南部で4つ、それに北部と西部を1つにして合計5つに分けられます。

【井上部会長】 あまりあいまいだと困りますが、16人なのでざっくりのほうがいいと思います。小・中学生の生活範囲は学校区にありますから、学校区を基に3つくらいにくくって、選考の段階で調整するというのはどうでしょうか。

【平塚子どものしあわせ課長】 先に年齢のバランスを見る必要があるかと思いますが、例えば小学校から4、中学校6、高校6とか。

【井上部会長】 原則そのくらい、という程度でよろしいのではないのでしょうか。高校生6

人、残りを小・中学生にするとか。

【田中委員】 そのくらいでいいのではないですか。

【平塚子どものしあわせ課長】 では小・中から10人、高校生6人。

【井上部会長】 そのくらいで公募をかけて、小学生はその中から2人から4人くらいの幅で選んでいただければよろしいかと思います。

【平塚子どものしあわせ課長】 それであれば、少なくとも中学生、高校生は各地域から選ぶことができそうです。

【井上部会長】 公募をかけると、女子の方が多くなりそうです。男子が少ないと男子から意見が出なくなってしまわないか心配です。

【平塚子どものしあわせ課長】 男女比は、できるだけ半分半分にしたいと思いますが、6対4くらいなら許容範囲でしょうか。

【井上部会長】 よろしいかと思います。

募集にあたっては、子ども向けのポスターを作ってもらえないですか。できれば子どもの手作りがいいのですが。お願いできるような子どもは児童館にいないですか。

【事務局】 声をかけてみないとわからないですが、描いて、と頼んですぐ描いてもらえるようなものではありません。子どもとの関係性の中での話ですので、時間もありませんし、簡単ではありません。

【井上部会長】 広報に掲載しても子どもは読みませんし、子どもに絵を描いてもらったポスターを何百枚かカラー印刷して学校に配れば有効だと思います。

【平塚子どものしあわせ課長】 条例ができた後の正式な子ども会議に向けてであればできるかもしれませんが、今回の募集では困難かと思います。委員を集めることを最優先にしたいと思います。

【井上部会長】 子どもに絵を描いてくれるか聞くだけ聞いてもらって、だめでしたら教えてください。

公募期間については事務局に一任でよろしいですか。委員の皆さんも周知や応募への働きかけなど、ご協力をお願いします。

【平塚子どものしあわせ課長】 作文のテーマについてご意見がありましたらお聞かせいただけますでしょうか。

【井上部会長】 子どもにやさしいまちづくりって、なあに、とか。

【岡崎委員】 あなたが考える子どもにやさしいまちづくりって何ですか、と、そのまま素

直に聞けばいいのではないのでしょうか。

【立石委員】そういうほうが、捉え方がいろいろあってよろしいかと思います。

【平塚子どものしあわせ課長】子どもにとって都合よく偏った内容にならないのでしょうか。

【田中委員】偏っていてもいいと思います。やさしいまちという言葉はメインテーマですし、入れたほうがいいのではないのでしょうか。

【井上部会長】色々な意見が出てくると思います。

【岡崎委員】そう思います。具体的なテーマを提示すると、正解を求めて画一的なものばかりになってしまうかもしれません。大きなテーマを提示したほうがいろいろな考え方が出てきていいと思います。

【平塚子どものしあわせ課長】小学校5、6年生でも書けそうですか。

【中込副部長】書けると思います。

ただ、それよりも子どもが通えるかどうかという点で、どういう場所でどういう時間帯に会議が行われるか、気にかかります。

【井上部会長】八王子駅周辺でないと、来にくいのではないのでしょうか。八王子市役所は不便だと思います。

【岡崎委員】東部からは八王子駅に来るのも大変なのですが、西部から来る子どもたちのことも同時に考えれば、やはり学園都市センターやクリエイトホールといった八王子駅近くの場所になるのではないのでしょうか。

【平塚子どものしあわせ課長】1年半くらいの期間の開催になりますが、開催回数ほどのイメージをお持ちでしょうか。

【井上部会長】1か月に1回くらいでしょうか。大変でしょうか。

【平塚子どものしあわせ課長】丁寧に行っていた市を調べましたら、子どもが参加するワークショップという形式で、平成24年度に5回、25年度に5回でした。

【井上部会長】そうすると2か月に1回とか。

夜は難しいですね。

【立石委員】部活に入っている中学生は無理です。ただ、部活に熱心な子どもはそもそも応募しないかもしれません。

【井上部会長】土曜日の午後はどうですか。あるいは日曜日の10時から12時くらいとか。

試験の期間を避けるようかもしれませんが、6月中旬に1回目を開催できますか。

【後藤委員】 6月中旬は試験が一番多い時期です。

【井上部会長】 6月下旬ではどうでしょうか。

【事務局】 6月中旬から7月上旬まで、学校によって時期はばらばらです。

【井上部会長】 1番多い6月中旬は避けるとしても、6月下旬から7月上旬には第1回目を開催したいと思っています。

【平塚子どものしあわせ課長】 9月か10月くらいに別のイベントである子どもフォーラムも入ってきます。

【事務局】 8月末に開催する子ども意見発表会に向けても児童館で同じようなタイミングで活動をするので、どうしようかと考えていたところです。活動予定は日曜日中心に組まれています。

【平塚子どものしあわせ課長】 平成29年度の秋には、100周年記念事業として「子どもミライ会議」を開催する予定です。子ども育成計画を作った際、八王子全体で子育てを応援しようということをやったので、民間の事業者も入った形で会議を行おうと思っていました。今はこの子ども会議との連携をどうするか考えているところです。

【井上部会長】 組み立て方次第で、1部、2部制にしてもいいと思います。いつくらいまでに決めるのですか。

【平塚子どものしあわせ課長】 秋の予算要求までには。事務局でも準備不足の点がありますので、この件はまた改めて伺いたいと思います。

【中込副部長】 話を戻しますが、会議を日曜日に設定しても、小学生が日曜日に集まるかどうか疑問です。会議日程はどの程度まで決めて公募するのですか。

【平塚子どものしあわせ課長】 日にちは決められませんが、平日の夕方ですとか、土日の昼間ですとか、そのくらいは公募時に示したいと考えています。

【岡崎委員】 平日は中学生、高校生が無理ではないですか。土曜日も授業をしている高校があります。

【井上部会長】 そうすると自然に日曜日しかなくなります。夜だと事故が心配なので、日曜日の日中がよろしいのではないのでしょうか。

【中込副部長】 わかりました。

【井上部会長】 広報の締切りがあるでしょうから、早めに公募の案を示していただき、決めなければなりません。

【平塚子どものしあわせ課長】 案を委員にメールでお示しして、個々にご意見を伺い、何

かあれば部会長、副部会長と相談させていただきます。

【井上部会長】次に開催する会議は、委員のスケジュールを確保しないとイケませんから、日程を早めに調整して、御連絡下さい。

【平塚子どものしあわせ課長】わかりました。

【井上部会長】では、これで終了します。お疲れ様でした。